

魚の城下町

羅臼町広報誌

みんなが主役のまち

1
2024

No. 322

町ホームページ



公式Facebook



公式Instagram



公式X(旧Twitter)



公式LINE



祝 令和6年羅臼町20歳のつどい



大きな志を胸に

～ 令和6年羅臼町20歳のつどい ～

今月の主な話題

- ☑ 2月7日は北方領土の日です 3
- ☑ 第5回うるとらうす！が開催されました 4
- ☑ 令和6年20歳のつどい 5



謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様と共に令和6年の新年を迎えることができ、心より嬉しく思っております。昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類相当に引き下げられたとはいえ、追い打ちをかけるようにインフルエンザがいつもより早い時期に流行し、まだまだ安心できる状態にはなっておりません。ロシアによるウクライナ侵攻から約2年が経っても停戦に至らず、その間にもイスラエルの紛争、円安などによる燃油や物価の高騰など、日々の仕事や生活に大きな影響を及ぼしております。そのような中であっても、羅臼町民の皆様には、町行政の推進に対しまして、深いご理解とご協力、ご支援をいただいております、心より感謝申し上げます。

当町の基幹産業であります水産業は、鮭などの主要魚種漁獲減少から鮮魚の年間水揚高が近年落ち込んでおりました。昨年と同様で、依然として厳しい漁業環境が続いている状況にあります。水産業を中軸とする町経済にとって、その安定化と持続的な産業確立、また、漁業者だけではなく買受や加工業に携わっている方々も含めた水産業界全体の構造的な改革が重要な課題であり、その実現に向けて町として新たな視点、考え方に立ち、漁業協同組合などの関係団体と協議し、連携した対策を講じなければならぬと思っております。

一方、観光業では、関係団体や事業者のご努力もあり、少しずつではありますが、来訪者の総数も持ち直してきております。しかしながら、知床遊覧船事故の影響は今もなお続いており、イメージアップや関係人口の増大に向け思い切った活動を展開してまいります。

今後、漁業協同組合、観光協会、商工会など関係団体とも連携し羅臼町全体の経済復興に向けた取り組みを進めてまいります。

医療福祉事業、教育環境の整備、住民サービスの充実などにつきましても「羅臼町に住んで良かった」と思っていただけのような職員一丸となって努力してまいります。

令和6年も様々な課題がありますが、町民の皆様、羅臼町を愛し応援して下さいる皆様と共に力を合わせ前に進んでまいります。

そして令和6年が、皆様にとりまして幸多き年となりますよう、辰年にちなみ登り竜のごとく飛躍の年になることを願い新年のあいさつといたします。

令和六年元旦 羅臼町長 湊屋 総

令和6年

羅臼町二十歳のつどい

令和6年1月7日(日)に羅臼町立春松小学校を会場に「令和6年羅臼町二十歳のつどい」が挙行され、対象者48名が出席しました。会場は久しぶりに会う友人との再会に笑顔があふれ、楽しいひとときを過ごせた一日となりました。対象者の皆様おめでとうございます。

今年の二十歳のつどいは、「式典」「実行委員会企画」「記念講演」の三部構成で行われました。対象者は実行委員会を組織し、「しおりの表紙」や「ムービー」作成に取り組んだほか、前日には「会場の飾りつけ」などを行いました。また、二十歳学園として、令和6年1月6日(土)にスポーツ交流会が開催され、実行委員会が主体となって企画・運営を行いました。また、シンガーソングライターとして活動されている森大翔さんも今回対象者として出席され、素敵なステージを披露してくださいました。



記念講演

被災経験から得た命の大切さ

命の大切さ

式典後に行われた記念講演では、テレビユー福島報道記者の「阿部真奈」さんにご講演いただき、対象者に向けてメッセージを送っていただきました。

講演の中では、東日本大震災の被災経験から多くを失ってしまったからこそ学んだ大切なことについて学ぶ講演となりました。

実行委員の声

二十歳のつどいに向け、実行委員として様々な取り組みを行う中で、実行委員だけではなく、みんなが協力して二十歳のつどいを作ることができて、良かったです。

二十歳学園においても、自分たちで企画・運営を行い、裏方の大切さを感じながら楽しく取り組み、良い思い出を作ることができました。



お知らせ

令和6年羅臼町二十歳のつどいの様子は、羅臼町公式YouTubeにてアーカイブ配信しております。ご自宅のパソコンやスマートフォンなどでもご覧いただけますので、是非ご覧ください。



YouTube QRコード

【お問合せ先：社会教育課 Tel87-2004】

第5回 うるとらうす！が開催されました！



令和6年1月9日(火)春松小学校を会場に「第5回うるとらうす！」が開催されました。当日は91名のお客様が来場したほか、YouTubeでのライブ配信で24名の方が視聴され、大いに盛り上がりました。今年は、心に響く応援ソングでSNSを中心に幅広い世代に広がりを見せているシンガーソングライター「HIPPIY」さんが出演され、素敵な歌声に会場中が感動に包まれました。今回のうるとらうす！も高校生が主体となった実行委員会を立ち上げ、自分たちの活動テーマを「感謝〜ありがとうを贈ろう〜」とし、うるとらうす！を第5回まで開催できることに感謝しながら、当日まで取り組んできました。これからは高校生が主体となった実行委員が一生懸命に取り組んでいく姿を通して、羅臼町に元気を与え続けてほしいと願います。

第5回うるとらうす！を終えて

実行委員インタビュー



うるとらうす！の運営は、高校生実行委員が3つの班に分かれ、準備・運営しています。今回のうるとらうす！実行委員会の実行委員長は高校生が務めたことに併せ、3つの班のリーダーも高校生が務めています。

●**実行委員長、各班リーダーを務めてみてどうでしたか？**

○**会場班リーダー・福田詩甫さん(高校2年生)**

会場班リーダーとして最後までやり切ることができず不安でしたが、友達の力を借りながら無事成功に終わることができたと思います。自分の自信に繋がる良い経験をすることが出来たと思います。

○**SNS班リーダー・中村妃花さん(高校2年生)**

今年のうるとらうす！は「感謝」を目標にやってきて準備からライブ当日まで、みんなで1つになってやり遂げられて目標を達成できたなって感じられました！

○**デザイン班リーダー・三河里奈さん(高校3年生)**

デザイン班のリーダーとして、うるとらうす！に関わってみて正直あまりリーダーという実感は無かったけど、デザイン班はTシャツやチケット製作、サプライズプレゼントに取り組みました。昨年までは先輩方が色々作業してくれていたのですが、今回自分が担当になりわからないことが多くありました。みんなが力を合わせて頑張りました。そして、HIPPIYさんに喜んで貰えるよう感謝の気持ちを込めたメッセージ付きのサプライズボックスを当日、HIPPIYさんにお渡ししたら「ありがとう！」の言葉とともに多くのメッセージをいただき頑張ったよかったです。思い出はたくさんあります。リーダーをして学ぶこともあったので、学んだことは今後にも繋がりたいです。

○**実行委員長・桜谷匠太郎さん(高校2年生)**

こういう活動には今まで参加したことがなく、最初は乗り気になれなかったけど、終わってみたらやって良かったし、いい経験できたなと感じました。苦労の先にはやっぱり何か得られるものがあったなと実感しました。

2月7日は

北方領土の日です

択捉島、国後島、色丹島および歯舞群島からなる北方領土は父祖伝来の地として受け継いできたわが国固有の領土であるにもかかわらず、今もなお、ロシアによる不法占拠が続いています。

2月は北方領土返還運動全国強調月間です。この機会に、改めて北方領土について考えてみませんか。

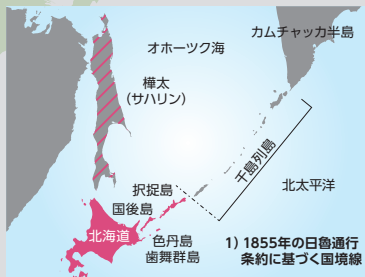
条約からみた北方領土

日本とロシア両国間の国境は、1855年（安政元年）2月7日、静岡県の下田で調印された「日魯通好条約」で択捉島とウルップ島の間で定めることが法的に確認されました。

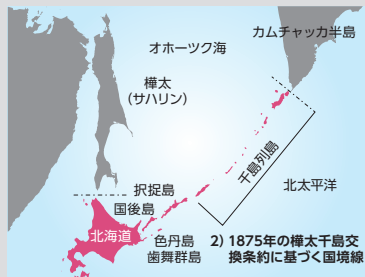
その20年後の1875年（明治8年）には「樺太千島交換条約」が結ばれ、日本は千島列島をロシアから譲り受けるかわりに、樺太全島の権利を放棄しました。その際、譲り受ける千島列島としてシュムシュ島からウルップ島までの名前が記載されており、北方四島の名称は含まれていません。このことから、当時から千島列島には北方四島が含まれていないことがわかります。

その後、第二次世界大戦が終わり、1951年（昭和26年）には「サンフランシスコ平和条約」が署名され、日本は千島列島と、1905年（明治38年）のポーツマス条約によって譲り受けた北緯50度以南の南樺太を放棄しました。

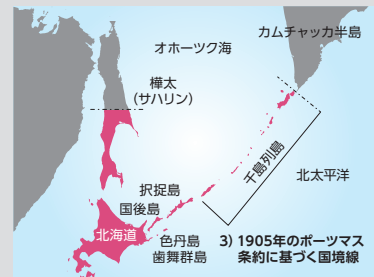
これまでの経緯を見てもわかるように、北方四島は一度も他国の領土になったことのない日本固有の領土であることは明らかです。こうした背景から、現在日本は北方領土の返還を要求しているのです。



日魯通好条約(1855年)



樺太千島交換条約(1875年)



ポーツマス条約(1905年)

◎「北方領土の日」って？

北方領土返還要求運動は北方領土に隣接する地域から全国に展開しましたが、この問題に対する国民の関心と理解を更に深め、運動の全国的な盛り上がりを図るために「北方領土の日」を設けるべきであると、北海道をはじめとする各団体より声が上がったことから、政府は1981年（昭和56年）に2月7日を「北方領土の日」とすることを決め、北方領土問題に対する国民の関心と理解を深め全国的な北方領土返還要求運動の一層の推進を図ることとしました。

◎どうして「2月7日」なの？

この2月7日は1855年（安政元年）伊豆の下田において日本とロシアが「日魯通好条約」を結んだ日で、択捉島とウルップ島の間で国境が法的に定まりました。

この条約により択捉島から南は日本の領土として国際的にもはっきりと決められたことから、歴史的な意義を持っている日なのです。



北方領土の日 羅臼町の取り組み

北方領土返還祈願として、シュプレヒコールを行います。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

場所 羅臼国後展望塔屋上
日時 2月7日(水) 午前6時30分より



【お問合せ先：企画振興課 Tel.87-2114】

しっかり噛んで食べていますか？



ヘルス
チェック

私たちは毎日食事などで何かしらを口にしますが、口はどのように動いているのでしょうか。食べ物を前歯で一口の大きさにかみ切って奥歯に運び、何度もかみ砕いたり、すり潰したりします。その時に、頬や舌を動かして、唾液とよく混ぜ合わせ、一つの塊にして飲み込んでいます。噛むことで唾液の分泌を促します。唾液は消化吸収を促進するだけではなく、舌にある「味蕾」という味覚センサーに味の成分を運ぶ役目をしています。そのため数回しか噛まないと、味をあまり感じないうちに飲み込んでしまうので、濃い味を好むようになります。また、早食いは満腹中枢が働く前に次々と食べてしまうため、食べすぎてしまいます。生活習慣病の予防のためには、しっかり噛んで食べるのが大切です。



では、どれくらい噛むのが良いかというと、1口30回以上とされています。

噛む回数を増やすためには

- ・飲み込もうと思った後に10回噛む
- ・形がなくなったら飲み込む
- ・先の食べ物を飲み込んでから次の物を口に入れる
- ・一口ごとに箸やスプーンなどを置く
- ・ごはんの上におかずを乗せて食べない
- ・水分と一緒に飲み込まない などがありません。

また、しっかり噛める歯があることが大切です。

日頃のお手入れも大切ですが、定期的に歯科医院を受診して噛める口を作り、維持していきましょう。

【お問合せ先：保健福祉課 TEL87-2161】

子育て情報ひろば ~すくすく~

ありんこは月～金
9:30～11:30まで
火・水は午後も開放!



先日ありんこでパパの日、運動遊び、クリスマス会をおこないました。遊びを通して色々なことを経験出来ました!

♪ 2月・3月のありんこ情報 ♪

☆ありんこ広場(0歳～3歳対象) ☆すくすく広場(1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場(2歳～3歳対象)

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 2月2日(金)すくすく広場 | 2月5日(月)ママの日♪ | 2月7日(水)羅臼幼稚園訪問 |
| 2月9日(金)絵本読み聞かせ | 2月14日(水)ありんこ広場 | 2月15日(木)絵本作り |
| 2月16日(金)運動遊び | 2月21日(水)ありんこ広場 | 2月28日(水)ありんこ広場 |
| 3月1日(金)すくすく広場 | 3月4日(月)ママの日♪ | 3月6日(水)お別れ会 |
| 3月8日(金)絵本読み聞かせ | 3月13日(水)ありんこ広場 | 3月15日(金)のびのび広場 |
| 3月18日(月)計測 | 3月27日(水)かかわり遊び | |

*お別れ会については事前に申し込みが必要ですのでお問い合わせください。
*毎週火・水・木曜日の13時～16時半まで一時預かりを行っています。事前にお申込みください。
*お問合せ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』 TEL 88-1515

知床らうす国保診療所通信

～みんなで育む・みんなの診療所～



本年もよろしく
お願い申し上げます

木島所長より Vol.18

町民のみなさん、あけましておめでとうございます。

今回は、みなさんに病気の一般的な説明をしようと思います。

病気は大きく分けると、短期間で起こる変化が原因の病気と、長い時間をかけて起こる変化が原因の病気があります。短期間で起こる病気の代表が感染症です。かぜをひいたときのように、何らかの変化が起こっても元通りに治ることがほとんどです。

それに対して長期間の変化が原因の病気の代表が、高血圧や糖尿病などの生活習慣病や、体のあちこちの関節にガタが出てくる変形性関節症や脊柱管狭窄症などです。

関節の変形による痛みや神経障害は薬で症状を軽くしたり手術で改善を目指しますが、基本的には一方通行で進行して悪化していきます。なので、体重の管理や運動による筋力の維持が大事です。

一方高血圧や糖尿病、脂質異常といった生活習慣病は長期間の食習慣、運動習慣が原因となり、診断されたときにはすでに動脈硬化が進んでいて治すことはできません。血圧や血糖値などを薬で正常にしても、動脈硬化が原因で起こる虚血性心疾患や脳卒中のような病気は高い確率で発生してしまいます。その確率を下げるために薬による治療を行っているため、薬を中断することは副作用がない限りおすすりできません。

さらに喫煙は動脈硬化の進行や悪性腫瘍の発症に最も悪い影響を与えていて、禁煙してもそれまでの喫煙の影響を減らすには長い時間がかかります。

こういったことがあり、生活習慣病で通院している方にはきちんと治療を続けることをおすすりしていますし、そもそも発症しないために、喫煙をしない、禁煙する、食事の内容を見直す、運動をすることをすすりしています。

診療所では、かかりつけ医機能および救急医療機能を果たすよう職員一同努めて参りますので、町民のみなさんにはぜひ安心して来院していただければと思います。

本年もどうぞよろしくお願ひします。

健康診断・ドックのお知らせ

健康診断・ドックはお済でしょうか？年度末になり健診予約が込み合ってきています。ご希望の方はお早めに診療所までご予約願ひします。

【予約・お問合せ先：知床らうす国民健康保険診療所 TEL87-2116】



新図書館移転作業に伴う



臨時休館のお知らせ

新図書館移転に伴い、下記の日程で臨時休館いたします。
長期間の臨時休館となり、町民の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

<臨時休館期間>

令和6年2月1日(木)
～令和6年5月31日(金)

臨時休館中の対応

- 貸出 中止
- 返却 役場ロビーに設置する返却箱へお願いします。
- かもめ号 巡回中止



令和6年1月中の貸出

長期間の臨時休館のため、貸出冊数の上限・返却期限を下記のとおり一時的に変更します。

- 貸出冊数 1人10冊→1人15冊に引き上げ
- 返却期限 通常2週間後→令和6年5月31日まで





古本市開催中の様子

読書活動 目白押し!

第22回らうす古本市・本との出会い講演会



第22回らうす古本市

令和5年11月23日(祝)〜26日(日)の期間で、羅臼町民体育館玄関ロビーにて、実行委員会による第22回らうす古本市が行われました。

近年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、規模を大幅に縮小して開催してまいりましたが、4年ぶりに総合文化祭と

の同時開催となりました。

また期間中、約200名の方にご来場いただき、除籍本・寄贈本合わせて432冊を町民還元することができました。

たくさんのご来場ありがとうございました。

令和5年度 本との出会い講演会

〜岸田典大さんの絵本ライブ〜

令和5年11月26日(日)に羅臼町民体育館3階多目的ルームにて、本との出会い講演会を実施しました。

今回は、昨年度大好評だった絵本パフォーマーの岸田典大さんを再度お招きし、幼児から小学生とその保護者を対象に、読み聞かせと音楽を融合した絵本ライブを開催しました。

絵本ライブは、道内でもなかなか見ることができないため、参加者からは「初めて見る読み

聞かせのスタイルだったため、とても楽しかった」などの声が聞かれました。



絵本ライブの様子

臨時休館中の図書館事業について

臨時休館中に予定されている図書館事業についてお知らせします。

- ◎子育て支援センター「ありんこ」での読み聞かせ・かもめ号巡回
- ↓読み聞かせのみ実施 (2/9・3/8)
- ◎ハッピー手づくり絵本教室
- ↓実施予定 (2/15)

図書館等へのご寄付をいただきました



町内外から図書館等へのご寄付をいただきましたので、ご紹介いたします。

【アポロ石油株式会社 様】
図書館の蔵書充実のため

【株式会社吉岡経営センター 様】

【税理士法人日本会計グループ 様】

知床未来中学校及び図書館の図書充実のため

【第22回らうす古本市実行委員会 様】

羅臼町の読書振興のため
※第22回らうす古本市開催期間中、
羅臼町の読書振興のための募金活動が行われ、集まった募金をご寄付いただきました。

いただいたご寄付は、図書館・知床未来中学校の図書や、羅臼町の読書環境の充実のために活用いたします。
温かいお心遣いをありがとうございました。

あしたへつながる防災知識

第43弾

暴風雪に要注意！

本格的な冬を迎え、ますます寒くなるこの時期。今回の記事ではまだまだ注意が必要な「暴風雪」の危険性や対策についてご紹介します。北海道では暴風雪が原因となる事故や被害が毎年発生しています。最悪の場合、死亡者が出るほどの被害をもたらす「暴風雪」に備えましょう。

■ こんな時は要注意

テレビやWEBサイトでこの時期によく見たり聞いたりする「発達した低気圧」、「強い冬型の気圧配置」は暴風雪に注意のサインです。そのとき外が晴れていても突然天気が変わることもあるので、油断せずに備えましょう。特に气象台から「数年に一度の猛吹雪」、「外出は控えてください」のキーワードを使った情報が発表された場合は、厳重に警戒しましょう。



気象庁

<https://www.jma.go.jp>



警報・注意報
気象情報・天気予報
気象レーダー

北海道地区道路情報

<https://info-road.hkd.mlit.go.jp/>



国道・道道
通行止め情報
道内主要峠画像

北の道ナビ

<https://www.northernroad.jp/>



道路情報総合案内
吹雪の視界情報

北海道防災ポータル

<https://www.bousai-hokkaido.jp/>



ハザードマップ
防災情報・避難情報
避難所情報

■ 暴風雪に遭遇したときは…

● 歩いているときや作業中のとき

- ・近くに安全な建物があるときは、建物の中に移動して天気の回復を待ちましょう。
- ・風で飛ばされてくるモノに注意しましょう。

● 家や会社にいるとき

- ・FF式暖房を使用しているときは、給排気口がふさがれていないかチェックしましょう。
- ・天気を確認し、安全第一で玄関などの除雪を行い、出入り口の確保をしましょう。

● 車を運転しているとき

- ・道の駅やコンビニなどで天気の回復を待ちながら、気象情報や道路規制の確認をしましょう。
- ・道路上で立ち往生してしまったときは、ハザードランプを点灯し、避難できる場所へ避難しましょう。
- ・避難できる場所がないときは、警察・消防に連絡しましょう。

● どうしても車内で待機するとき

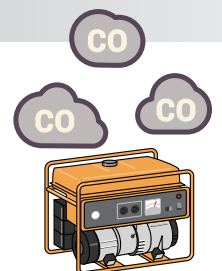
- ・原則、エンジンはストップし、防寒対策をしましょう。
- ・やむを得ずエンジンをかけるときは、安全を確保してマフラーの周辺を除雪しましょう。



■ 一酸化炭素中毒に要注意！

屋内や車内で暴風雪をやり過ごすときに注意しなければならないのが「一酸化炭素中毒」です。

FF式暖房の給排気口や車のマフラーが雪で埋まっていると排気ガスが屋内や車内に充満し、一酸化炭素中毒の危険があります。また、小型発電機をお持ちのご家庭は、運転中の排気の中にも一酸化炭素が多く含まれていますので、取扱説明書などをしっかりと確認し、屋内での使用は絶対にやめましょう。



【お問合せ先：総務課防災担当 TEL87-2111】

わたしたちが地域おこし協力隊です

「立石日記@らうす」

新年あけましておめでとうございます。
今年もどうぞよろしくお願ひいたします！
みなさん、年末年始はいかがお過ごしでしたか？
私は新たなチャレンジとして元旦に油で揚げる昆布チップスを作ってみました。浜の母ちゃん食堂でいただいた昆布チップスが絶品だったので真似してみようと思って作りましたが丸焦げになりました...笑
想像以上に残念な結果なのでお見せするのは自粛しますが、成功するまで諦めず挑戦し続けます (^ ^) 笑
さてさて今年も知床羅臼フォトコンテストを開催いたします！
作品応募期間は2024年1月9日～3月10日です。今回から新たに「アクティビティ部門」が設立され、オンラインからもご応募可能となりました！
皆様のご応募お待ちしております (^ ^) /



(産業創生課地域おこし協力隊：立石)

「羅臼のときめき@新年！」



新年あけましておめでとうございます!!
2024年もどうぞよろしくお願ひいたします。
2023年を振り返ってみると公私ともに様々なことにチャレンジできた1年だったなあと思います。特にデザイン関係の活動（ポスターやグッズ）を通して地域の方と交流する機会が増え、デザインの方向性や表現方法の視野が広がりました。また、個人的にもAdobe認定プロフェッショナルというデザインに欠かせないIllustratorというアプリの検定に合格し、多くの技術も習得できました。2024年も自分らしさを大切にしながら、創作物の幅を広げ活動していきたいと思ひます。



(産業創生課地域おこし協力隊：新倉)

「早く羅臼の雪景色が観たい！」

新年、明けましておめでとうございます。
昨年5月より羅臼に移住してまいりました近藤雨です。
さて、何を書こうかと考えておりましたが、今回は私自身について知ってもらいたいことを書こうと思ひます。
みなさんは、性同一性障害、性別違和、LGBTなどの言葉を耳にしたことはありますか？
実は私は、生まれたときは男の子でしたが、2021年に性別適合手術、いわゆる性転換手術を受け、戸籍の性別を女性に変更しました。
役場には伝えた上で採用をしてもらいました。
こんな個人的すぎることをわざわざここに書く必要はないと思ひになれる方もいらっしゃるかもしれません。ただ、どうしても私の見た目は男性的であり、こうして自ら公表しなければ男性として扱われます。
それから、新たに人にお会いするたびにこの説明をしないとならず、ちょっと大変なのでこうしたところでお伝えさせていただけたらなと思ひた次第です。
ある調査によると、私のように性別を変えたり、同性間で恋愛をしたりする方は左利きの人と同じくらいの割合でいるといわれています。
私は特別、どうこうしてもらいたいというわけではないのですが、おそらく、町内にもこうした個性をもっている方は当然いらっしゃると思ひます。
もし、ひとりで悩んでいて、だれに相談したらいいかも分からないなどあれば、私であれば、お話を伺うことくらいしかできないかもしれませんが、ご遠慮なくお話しいただけたらと思ひます ^^
それでは本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



(企画振興課地域おこし協力隊：近藤)



令和5年11月3日(金)

秋の叙勲 瑞宝単光章 木村 照雄氏

昭和50年に羅臼消防団に入団以来、44年余にわたり、献身的な活躍で消防団活動に尽力されました。地域防災の使命に燃え、幾多の災害に率先して出動し被害の軽減に尽くとともに、団員相互の融和を図ったことによる消防団体制の強化に貢献された功績により、瑞宝単光章を受章されました。おめでとうございます。



令和5年12月10日(日)

羅臼のふつうは、日本のごちそう

～知床らうすブランド認証品展示販売会を開催～

知床らうすブランド認証品は羅臼町の特産品の中で自信をもって広くPRできると知床らうすブランド運営委員会（町・漁協・商工会・観光協会・水産加工振興協会）が認めたものです。現在45品が認証を受けています。

昨年度に引き続き、役場1階会議室で知床らうすブランド認証品を中心とした展示販売会を開催しました。当日は多くの方々にお越しいただき売り上げも好調でした。羅臼では「ふつう」の海の幸はほかの地域では「ごちそう」です。展示販売会以外にも羅臼産の特産品のPRを今後も進めていく予定です。



令和5年12月15日(金)

博愛号更新

日本赤十字社北海道支部より赤十字災害救護車「博愛号」が寄贈されました。

平成23年度に配置された「博愛号」がこの度更新されました。この救護車は皆様からご協力頂いた日赤活動資金を元に配置され、地域における救護活動や福祉事業などに使用されます。

【お問合せ先：保健福祉課 TEL87-2161】



令和5年12月21日木

羅臼町から双子姉妹の ファイターズガールが 誕生しました！

北海道日本ハムファイターズ ファイターズガールの2024年新メンバーオーディションにて、羅臼町出身の水落桜子さん・桃子さん姉妹が合格されました。

ファイターズガールはパフォーマンスを通して球場を盛り上げ応援することはもちろん、北海道の各町を訪問し、ファン・地域社会とファイターズをつなぐ架け橋を目指して活動しているオフィシャルチアチームです。

「倍率が高い中選んでいただいた責任を感じるがそれに恥じず、注目を集めるチームなので羅臼町をガンガンアピールできるように攻めた活動をしていきたい」（桃子さん）、「ファイターズガールで初めての双子での合格。羅臼から来たこともありメディアからの取材を受けることもあるが、期待外れにならないように活動したい。また、ダンスの先生に恩返しと感謝の気持ちを伝えるためにも頑張りたい」（桜子さん）と、それぞれ今後の活動に向けた意気込みを聞かせてくれました。

また、「表情」が自身の強みと答えてくれたお二人。お二人のパワー溢れるパフォーマンスがとても楽しみです。

羅臼町 **新** イベントに関するお知らせ

羅臼の先人たちが作り上げてきた知床開き及び漁火まつりは、羅臼町に賑わいをもたらし、観光客とのふれあいの場となってきました。

しかし、近年では人口の減少が加速し、祭りの運営や催し物の開催時の参加人数も減少しており、イベントの在り方の見直しを踏まえ、伝統的な両祭りは令和5年度をもってファイナルとなったところです。

知床開きを主催してきた町、漁火まつりを主催してきた観光協会、漁協、商工会において新たなイベントの開催について検討を行うため、町内の団体などで構成する実行委員会を立ち上げ、12月までに5回の実行委員会を開催しています。

町民祭りの意思と伝統を引き継ぎ、現代のニーズにあった次世代まで続くイベントを目指すことをテーマに掲げ、催し物等の協議を行い開催日程については、羅臼の特産品である海産物を大いにPRができる時期である9月下旬に決定。

現在、催し物や出店などについて協議を進めておりますが、内容に進捗がありましたら、広報等で周知をさせていただきます。

また、新イベントに対するご意見等がございましたら、下記までお問合せをいただきますよう、よろしくお願いいたします。



開催年月日

令和6年9月28日(土)～令和6年9月29日(日)

開催場所

羅臼漁協羅臼地方卸売第一市場横広場

主催

新イベント実行委員会

事務局：役場産業創生課、知床羅臼町観光協会、羅臼漁業協同組合、羅臼町商工会

電話番号：87-2126（産業創生課）

TAXコラム

(税務財政課通信)

町税の納税は、お済ですか？

12月25日で町税の最終納期が過ぎました。

まだ納税していない方は、早急に納税されるようお知らせいたします。
また、国保税の第8期分は1月31日、第9期分は2月29日が納期限となっておりますので、期限内に納税するよう併せてお知らせいたします。

なお、納期限を過ぎて納税した場合、遅れた日数に応じて延滞金が加算される場合がありますのでご注意ください。

町では、「公平・公明・公正」の観点から納税にも応じず、また納税誓約も履行しない滞納者に対しては、差押えなどの法的措置を執行し、収入確保に努めておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

償却資産申告書の提出は忘れずに！

昨年末、償却資産をお持ちの方や法人に通知しました「償却資産申告書」（黄色の用紙）の提出期限は、令和6年1月31日(水)となっております。まだ提出されていない方は、必要事項を記載のうえ、期限までに提出していただきますようお願いいたします。

なお、「個人番号または法人番号（マイナンバー）」の記載欄がありますので、忘れずに記載していただきますようお願いいたします。

詳しくは、償却資産申告書に同封の「償却資産申告書の書き方」をご覧ください。下記のお問合せ先へご連絡ください。

【1・2月の休日・夜間窓口】

〈休日窓口〉 1月28日(日)、2月25日(日) 午前9時から午後5時まで

〈夜間窓口〉 1月31日(水)、2月29日(木) 午後7時まで

【お問合せ先：税務財政課 TEL87-2113】



羅臼町 ゼロカーボン通信 vol.4

ゼロカーボンシティ（脱炭素社会）の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。日常生活の中で脱炭素行動と暮らしにおけるメリットを、8つのカテゴリーに分け「ゼロカーボンアクション30」として整理しています。

今回は4つ目のカテゴリーを紹介していきます。

食ロスをなくそう！

このカテゴリーでは食に関して、4つのアクションが整理されています。

中でも『食事を食べ残さない』は、誰もが意識するだけで取り組めるアクションです。食べきれぬ量だけを注文・購入し、もし残した場合は持ち帰りや、保存等の工夫で食品ロスをなくしましょう。

また、必要な量だけを冷蔵庫に入れることにより、食費の節約や電気代の削減にもつながります。

次回は、「サステナブルなファッションを！」をご紹介します。



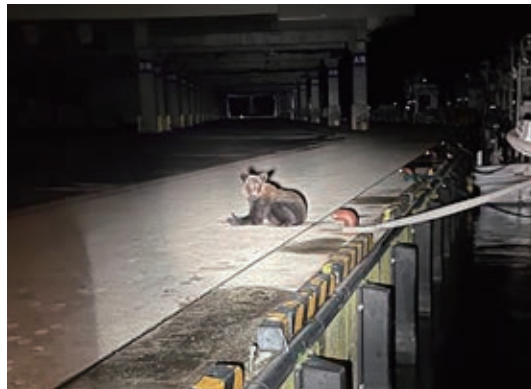
「ゼロカーボンアクション30」の詳しい取り組みは、記載のURLかQRコードよりご確認ください。
<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/zc-action30/>



ヒグマの対応状況をお知らせします



ヒグマの対応・出没状況、捕獲状況や対策などの情報を2ヶ月毎にお伝えしています。



共栄町の全天候型漁港へ夜間に連日侵入したヒグマ（11月7日撮影）

例年、11月はヒグマの目撃がほぼなくなり、対応出勤もなくなりますが、今年は10月に引き続き町内各地でヒグマの出没が確認されました。相変わらず夜間の出没が多発して対応に苦慮する場面がありました。特に夜の漁港に連日ヒグマが出没し、漁業活動に影響がでました。

12月に入り、市街地でのヒグマの出没は収束しましたが、林縁部で足跡が発見されるなど、いまだ油断できない状況です。引き続き警戒をお願いいたします。

11月、12月のヒグマ対応状況

◆対応件数70件（前年度4件）

- ◇全天候型漁港に夜間連日侵入し、船に乗り込み魚等を物色する事例が発生。
- ◇漁業番屋の敷地で保管していた定置網がヒグマに荒らされた。
- ◇河川で捕獲したサケを住宅敷地内に運んで食べていた。

11月、12月のヒグマ駆除状況

◆6件 6頭を駆除（前年度0件 0頭）

- ◇連日全天候型漁港に出没していたヒグマを捕獲檻で駆除。
- ◇相泊漁港や漁業番屋の前浜で作業中にもかかわらず、出没を繰り返すヒグマを駆除。

クマ対策のお願い

- 生ごみは外に置かない、魚は2階などクマが届かない場所に干す、ごみは収集時間の直前に出すなど、クマを引き付けない対策に、皆様のご協力をお願いします。
- クマの目撃や被害の連絡が無かったり遅れたりすると、クマの対応も適切に実施できず遅れることになります。極力速やかな役場への連絡をお願いします。
- 今年は冬季もヒグマが出没する恐れがあります！

羅臼町では、ホームページに出没場所や日時、捕獲状況などの「ヒグマ出没情報」を掲載しております。

また、北海道新聞の根室版にも同情報を掲載いただいております。



ヒグマ出没情報

24時間対応

ヒグマの目撃やシカなどの動物の死骸を発見した際は、産業創生課（TEL：87-2126）までご連絡ください。

食べて応援！

ホタテフェアinねむろを開催します！

期間中に、管内の飲食店でホタテ料理を食べた方の中から抽選で40名様に、ねむろの特産品5,000円相当分をプレゼントします！
食べたホタテ料理の写真を送って応募してください。



場所	根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町内の飲食店
期間	1月29日(月)～2月18日(日)
詳細	https://www.nemuro.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/sho/172928.html
主催	根室振興局



おくやみ申し上げます



(敬称略)



寄附・寄贈ものがついに実現しました

【羅臼町体育文化振興基金】

第22回らうす古本市実行委員会 様

株式会社吉岡経営センター 様

税理士法人日本会計グループ 様

(令和5年11月1日～令和5年12月31日受付分掲載)

1月30日は

「世界自然遺産・知床の日」

「知床の日」って何？



知床世界自然遺産
SHIRETOKO WORLD NATURAL HERITAGE

知床の価値について改めて考える日として、平成28年(2016)3月に北海道が決めました。

知床は、北半球において流氷が接岸する南限であり、この流氷の影響を受けた海と陸の生態系の豊かなつながりが高く評価されて、世界自然遺産に登録されました。

なぜ1月30日なの？

世界自然遺産に登録された平成17年(2005年)に、知床に流氷が接岸した最初の日が1月30日でした。知床のすばらしい自然には流氷がとても大きな役割を果たしているため、その流氷が接岸した日を「世界自然遺産・知床の日」としました。

ぜひ皆さんも「知床の日」を機会に、改めて知床の価値について考えてみましょう。

【お問合せ先：オホーツク総合振興局兼根室振興局
環境生活課(知床分室) Tel.0152-24-3577】

人の動き

令和5年12月末現在 ()内は令和5年11月末からの増減

人口 4,365人 (-9) 男 2,183人(-2)
世帯 2,005世帯(-8) 女 2,182人(-7)

◆表紙：令和6年羅臼町20歳のつどい

令和6年羅臼町20歳のつどいが開催され、華やかな振袖や真新しいスーツに身を包んだ対象者48名が出席しました。

対象者のみなさんは、記念撮影コーナーで写真を撮ったり、思い出話を花を咲かせるなど、和やかな雰囲気の中で旧友との再会を喜んでいる様子でした。

これからの未来への希望を胸に、新しい道を切り拓いてほしいと願います。

羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたくしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りを持ち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。



世界自然遺産のまち・知床羅臼町



■広報らうす 令和6年1月号

編集／羅臼町 企画振興課 企画振興係
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83
☎0153-87-2114
<http://www.rausu-town.jp/>